

「深い学び」の姿のイメージ	「深い学び」を実現するために有効だった工夫	
	学習活動の設定	指導及び支援
<p>① 知識を相互に関連付けてより深く理解する。</p> <p>既習の知識と新しい知識、生活場面などを結び付けて説明したり、理解したりすること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学んだことと生活の関連に気付く 主</li> <li>学んだことと他の学習との関連に気付く 主</li> <li>体験を伴う活動に取り組みながら理解する</li> <li>分かったことや考えたことに理由を添えて説明する 対 など</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 日常生活と関係のある課題に取り組む活動 <input type="checkbox"/> 前の学習を振り、これまでの学習とのつながりに気付ける活動 <input type="checkbox"/> 自分の考えに理由や特徴を添えて説明する活動 <input type="checkbox"/> 達成感を得ながら、学べるスモールステップでの活動 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 写真やイラスト、動画、具体物、半具体物を使用することで、対象への明確なイメージをもつことができるようにする。 <input type="checkbox"/> 学習ファイルでこれまでの学びを確認できるようにする。 <input type="checkbox"/> 本時の学習と関連のある学びの履歴を掲示する。 <input type="checkbox"/> 身に付けたことをどのような場面で生かすことができるのか、具体的な事例で伝えたり、考えたりできるようにする。 <input type="checkbox"/>
<p>② 情報を精査して考えを形成する。</p> <p>必要な情報について詳しく調べたり、複数の情報を基に選択、比較などしたりして考えること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象や事象の意味を調べる 対</li> <li>提示された情報や教師のモデル、友達の意見や活動などを手掛かりにして考える 対</li> <li>選択肢から自分の考えに合うものを選ぶ 主</li> <li>複数の物を比較して考える 対 など</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 辞書、インターネット、学習ファイル、掲示物などを活用して、対象や事象について詳しく調べる活動 <input type="checkbox"/> 友達や教師と意見交換する活動 <input type="checkbox"/> 複数の物を比較して考える活動 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> これまでの学びの情報やキーワードやヒントを提示して、考える手掛かりにできるようにする。 <input type="checkbox"/> 正誤の明確なモデルを提示し、判断できるようにする。 <input type="checkbox"/> 友達の様子を参考にできる環境を設定する。 <input type="checkbox"/> 例を示して、見通しをもてるようにする。 <input type="checkbox"/> 具体物や半具体物を操作しながら考えることができるようにする。 <input type="checkbox"/> 子どものつぶやきを可視化して提示する。 <input type="checkbox"/>
<p>③ 問題を見いだして解決策を考える。</p> <p>分からないことや課題に気付いて目標を立て、予想したり、試行したりしながら問題を解決すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>分からないことや課題などの問題に気付く</li> <li>自分自身で目標を立てたり、友達や教師と話し合っ目標を立てたりする 対</li> <li>問題の解決方法を予想する</li> <li>知っている方法や考えた方法で試行する 主 など</li> </ul>	<input type="checkbox"/> めあてや目標を子ども自身が考える活動 <input type="checkbox"/> うまくいかなかった事例を基に原因を考える活動 <input type="checkbox"/> 様々な方法で繰り返し試行する活動 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> クイズ形式など、子どもが興味をもって取り組める発問をする。 <input type="checkbox"/> チェック表を活用して、自分でできていることやできていないことを実感できるようにする。 <input type="checkbox"/> 複数ある方法の中から学び方や考え方を選べるようにする。 <input type="checkbox"/> 「なんでだろうね。」や「どうしてだと思う。」などの問い掛けをして思考を働かすことができるようにする。 <input type="checkbox"/>
<p>④ 思いや考えを基に創造する。</p> <p>学んだことに自分の思いや考えを取り入れて新たな表現をすること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学んだことを異なる状況や場面で発揮する</li> <li>学んだことを生かして、感じたことや考えを基に自分なりの表現をする</li> <li>学んだことを基に、新たな表現をする など</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 学んだことを違う物や状況で生かす活動 <input type="checkbox"/> 考えたことを文や絵、図などにまとめる活動 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 複数ある方法の中から表現方法を選ぶことができるようにする。 <input type="checkbox"/> 自信をもてるような言葉掛けや称賛をする。 <input type="checkbox"/>

※ 「主体的な学び」、「対話的な学び」と関連のある姿には主・対を記してある。